



昨年の新渡戸祭での同窓会売店

今年の「新渡戸祭」も、子ども園(幼稚園)・小学校・中学校・高等学校・短期大学生生活学科が本町校舎で開催されます。短期大学臨床検査学科は、今年も中野駅そばの臨検校舎(桃園寮があった場所)で開催です。

さわやかな秋空の下 「母校」を訪ねませんか



題字 元学長・森本静子先生

第 55 号

発行所 〒164-8638
東京都中野区本町6-38-1
新渡戸文化学園同窓会
電話 03-3381-0196
(内線 2232)
FAX 03-3381-7866
dosokai@nitobebunka.ac.jp
発行人・編集人
森本 晴生
印刷所 山藤三陽印刷(株)

今年と同窓会で新たに軽くて明るい水色と白色のテント2張りを購入し、ガーデンの北側(小中高の教員室の前)に移って活

同窓会は本町校舎で参加します。日程は10月26日(土)と10月27日(日)の二日間です。(子ども園(幼稚園)と小学校は27日(日)のみです。)

学園祭といえば、文化部の作品発表、運動部の試合、さまざまな研究発表など、日頃の成果を表す場でもあります。後輩たちの輝く姿を見て、自分自身の青春の頃を思い出してみるのも懐かしく良いものです。

学園では、昨年の新渡戸先生生誕一五〇年に続いて、今年も特別展で新渡戸先生の手紙、「教職員心得」、額や著書などを展示します。

同窓会では、ガーデン(中庭)のテントでは、お団子、ロールサンド、シフォンケーキ、手作りのお弁当などを販売する予定です。昨年までは、学園のテントをお借りしていましたが、

2013 新渡戸祭

学校法人 新渡戸文化学園 03-3381-0196(代)
<http://www.nitobebunka.ac.jp/>



10月26日27日

本町校舎・臨検校舎 新渡戸文化短期大学 新渡戸文化中学高等学校 新渡戸文化アフタースクール

10月27日

新渡戸文化小学校 新渡戸文化子ども園

皆さん、お待ちしております

動します。ガーデンは、学生生徒児童の発表の場として利用されます。

子ども園舎前の同窓会室では「喫茶室」を開き、カレー、お団子、お汁粉などの販売を予定しています。正門では、いつものポップコーンを販売します。

皆さま、お友だちをお誘いあわせのうえ、お越しください。同窓会も、各学校もお待ち申し上げております。

新渡戸祭にご協力を

同窓会では、献品のバサリ、同窓生による手作り作品の展示販売をいたします。今年もバザーのために、日用品、衣料品、食品などの献品をお願いいたします。

献品、展示即売にご協力いただける方は、10月21日(月)までに同窓会必着で、「献品」展示作品」を明記してお送りください。

また、前日と当日に、販売などのお手伝いをしていただける方を募集しています。

お問合せは同窓会事務局へ。(月水金の11時~15時)

平成25年度総会 国立演芸場で

さる5月30日(木) 11時15分
から、同窓会総会が二年前と同
じ国立演芸場で開催されました。
会則を変えてから、総会は報告
と親睦を目的としています。受
付では、プログラムのほかに、
お弁当、新渡戸キャラメル、演
芸場からのメモ用紙などが出席
者に配られました。

第一部では、森本晴生会長の
あいさつについて、来賓紹介、
活動報告、会計報告がありまし
た。その後、それぞれの席で、
しばらく食事と歓談を楽しみま
した。

12時45分からの第二部は演芸
で、前座さんの落語に始まり、

閉会の三本締めをする森本晴生会長。
左は金原亭馬生師匠。



落語や奇術や音曲バラエティな
どの演目を楽しみ、予定どおり
4時過ぎに閉会となりました。

今回は、開演前に楽屋に森本
会長がトリ(最終の演者)であ
る金原亭馬生師匠にご挨拶に伺
ったところ、「閉会の三本締め
を高座でしてみませんか」との
お話がありました。それで、当
初の予定になかった「閉会の挨
拶」を高座ですることになり、
森本会長は出囃子に乗って登場
し、高座から挨拶してから馬生
師匠はじめ演者の方々と客席と
で三本締めを行い、演者の方々
からは客席に向かって手ぬぐい
まきがありました。

出席者が予定の三百人にはな
りませんでした。ご参加の皆
様のご協力により、有意義なひ
と時となりました。(編集部)

新宿で開いた短大部会

昨年の10月14日(日)の涼風
の吹く午後5時から、車屋本店
(新宿区歌舞伎町)で、短大部
会が開催されました。このお店
は新宿コマ劇場(今は閉鎖され
ています)のすぐそばで、前
にも短大部会で使ったことがあ
るところです。当日は古い卒業
生から最近の卒業生までの広い
年代にわたり、四〇人弱が集ま
り、楽しいひと時をすごしまし
た。

来賓として、同窓会長であり、

学園長である森本晴生先生と、
名誉教授の中川悦先生がご出席
になり、学園の今の状況や、昔
から今につながる短期大学の歴
史についてお話しをうかがい、
思いを新たにしました。

おいしい日本料理を味わいな
がら、それぞれの積もる話を一
人ひとりから伺いながら、在学
生のころを思い出し、今後の短
期大学の発展を願いました。
最後に、全員で記念写真を撮
って、またの出会いを楽しみに
して、散会しました。(編集部)

リブラ会より

幹事長 相賀静子
四月二十六日の平成二十五
年度・新渡戸文化学園同窓会の新
幹事歓迎会で、臨床検査学科同
窓会の名称を「リブラ会」と称
し、学園同窓会の分科会とする
と、森本晴生同窓会会長より報
告された。

リブラ会は創立して六十年が
過ぎ、会員数は二千名を超えて
いる。事後報告になったが、幹
事会で、リブラ会総会は数年お
きに行う。理由は、学園祭が毎
年十月末の土曜・日曜に開催さ
れ、本部総会が一年おきにある
こと、リブラ会の総会に多額の
通信費を要し、返信数は約二百
通、出席は数十名といったこと
ろが現状である。

近年、各期でクラス会が行わ

れており、横の連絡がよるしい
ようで、幹事の任期を持ち回り
の二年程度にして交替しながら
のところもある。

今年のリブラ会総会は九月十
四日(土)に中野校舎(短大の
臨床検査学科校舎「桃園寮」の
場所)で行う。ご講演を伊藤昭
三教授に、生化学的な立場で
「認知症」についてお願いした。
今回の通信は手紙、往復はがき、
メールで行った。色々問題も出
てくると思う。次号の「泉」に
報告を掲載して行きたい。

先の東北震災の折、安否確
認にご協力いただき有難うござ
いました。

学園の名物

ロククケーキの由来

専門S24 中川 悦
ロククケーキは、こんなこと
から教わりました。

太平洋戦争中に学園は戦災に
遭わず、調理実習室にはドイツ
製の素晴らしいオープンレンジ
があり、実習を楽しみにしてい
ましたが、昭和22年には先生方
が大勢疎開して東京を離れてし
まったため、一年間休講となっ
てしまいました。その時、森本
静子先生に特別にお願いしてご
指導を受けることができました。
第一日目の授業が「ロククケ
ーキ」でした。

材料は、各自が家庭から持ち

編集委員募集 !!

会報「泉」の編集を手伝ってくださるボ
ランティアを募集しています。来年の
「泉」は10月初めの発行予定で、編集は4
月頃から毎月1回程度、学園内の同窓会室
で午後6時からです。お仕事がある方は、
午後7時までにご出席ください。年齢層が
広がるように若い方の参加を期待してい
ます。

お問合せは、学園の森本晴生まで。電話
03-3381-0196。

ロククケーキ (30個分)

材料	
① 薄力粉	150g
② ベーキングパウダー	小さじ1
③ バター又はマーガリン	50g
④ さとう	80g
⑤ 卵	中1個々
⑥ バニラエッセンス	少々
⑦ ビーナツ	60g

作り方

- ① ビーナツは、甘皮をとり、荒みじんに切る。
- ② ①を2回ふるいにかける。
- ③ ボールにバターにさとうを加え、白くなるまでよくねり、割りほぐした卵、バニラエッセンスを入れさらによく混ぜる。
- ④ ②と③を加え、さっくりと軽く合わせる。
- ⑤ 天板に油を薄くぬり、2本のフォークを使って、3cm位の岩の形にして並べる。
- ⑥ オープンを180℃にあたため約15分色よく焼く。

寄り、ピーナツは静子先生がお
持ちくださいました。
作り方は、大粒のピーナツは
半分に割り、更に縦半分切り、
8分の1に、中粒は6分の1に
一粒ずつ大きさをそろえる。卵
はテーブルや器の角で割ると殻
が入ることがあるから、まな板
の上で割る等の指導を受けたこ
とを思い出します。
皆様も、どうぞ手作りをし
て、学園を思い出してください。

一般会計収支 (平成24年度)

(単位:円)

収入	会費収入他	7,650,278
	前年度より繰越	1,088,438
	収入計	8,738,716
支出	諸費用	7,713,952
	次年度へ繰越	1,024,764
	支出計	8,738,716

資産残高 (平成25年 3月31日)

(単位:円)

一般会計	現金・預金・有価証券	104,925,166
事業部会計	現金・預金	16,351,358
奨学会会計	現金・預金・貸付金	2,416,025
旅行部・文化部会計	現金・預金	6,217,050
会報部会計	現金・預金	230,901
総会会計	現金・預金	1,360,121

*会計報告をご覧になりたい方は、同窓会事務局に幹事会資料をご請求ください。

平成二十五年年度幹事会

四月二十六日(金)、学園第二カフェテリアにて同窓会幹事会が開催されました。幹事会が総会に代わる議決機関になってから参加者が増え、今年度は九十二名の出席幹事を迎えられたことは喜ばしい限りです。

中川悦専門部幹事長の司会で午後六時過ぎの開会です。初めに森本晴生会長の挨拶から学園の現況について説明を頂きました。

子ども園となった幼稚園の発展、アフタースタールの活動、小・中・高の新体制や短大の安定した教育、臨床検査技師国家試験の百パーセント合格など、私達同窓生にとっても嬉しい知らせです。

次に、各部幹事長から新卒幹事および交代幹事の紹介がありました。若い同窓生の活躍が大いに期待されます。

続いて報告および審議事項に移り、医技部会の相賀静子幹事長が議長に選出されました。

平成二十四年度の会務報告は小松副会長から、部会活動については各部幹事長から報告があり、承認されました。

会計報告のうち一般会計は鈴木会計理事から、特別会計は黒澤副会長から報告があり、青木監査からの監査報告のあと、審

議の結果、全員一致で承認されました。

次に平成二十五年年度の予定に入り、本部活動は小松副会長、部会活動は各部幹事長から、予算については伊藤会計理事からそれぞれ説明があり、審議の結果全員一致で承認しました。

今年度は同窓会総会開催の年です。総会は五月十九日(日)、国立演芸場で開催されます。詳細は同窓生全員にはがきでお知らせします。

年会費納入のお願い

年会費の納入方法には、①年払いと②一括納入の二つの方法があります。一括納入された場合は、その後の年会費納入は不要です。

- ①年払い 年額一千元
 - ②一括納入 二万円
- 年会費は同窓会の運営費となります。どうぞこの点をご理解いただき、全会員がお忘れなく年会費をお納めくださいますようお願いいたします。

払込用紙の記入方法

- ア 卒業校別の略称に必ず〇印を付けてください。
- イ 卒業年月と会員登録番号(宛名ラベルに記載あり)を書いてください。
- ウ お名前は楷書で書いてください。

謹んでおくやみ申し上げます。(敬称略)

卒業年	物故者氏名(旧姓)	短S32	畑 智子(安倍)
専S15	橋本 紀子(藤田)	短S37	杉田 滋子
専S15	甲本富美子(多田)	短S37	庄司タカ子(白井)
専S16	田野辺英乃(高橋)	短S37	橋本 優子(吉本)
専S17	木村 操	短S38	渡辺 路子(本間)
専S17	塚田 幸子(養田)	短S38	上田 文子(岡本)
専S18	菊池 洋子(千田)	短S39	松本 典子(辻)
専S18	小池 文子	短S52	中村 幸子
専S19	塩谷 礼子(村上)	短S55	島山 恵実
専S20	平野 静子(上林)	短S05	富山 幸花
専S23	小林和綺子(松下)	医S43	高木けい子(大友)
専S24	遠藤 博子(沢田)	医S50	伊藤ひと美(掛川)
専S09	和野 久(武野)	医S27	木船 裕子(渡辺)
女S12	浅田はつ子(君塚)	高S28	横尾 佳子(窪寺)
女S13	小野寺良子(中川)	高S28	英 玲子(高橋)
女S14	荒尾 和子(亀谷)	高S32	二瓶 洋子
女S15	朝倉 初江	高S32	蓮見 豊子(石川)
女S16	小川八重子(永瀬)	高S34	川島 園子(阿部)
女S17	熊谷由紀子(堀)	高S35	村松 夷江(朝原)
女S19	石川 美枝(竹内)	高S36	中町 典子(中町)
女S20	坂本 淳子(西田)	高S38	榎本美智子(福島)
女S20	前畑 妙子(小尾)	高S38	目黒 軈恵(吉田)
女S20	福島 俊子	高S40	露木より子
女S21	安藤 京子(須田)	高S50	三上 優美(鹿間)
女S21	松本 芳枝(村井)	小S29	高島 晶子
女S22	国光美智子(清水)	小S34	和田 誓一
女S24	峯岸夫沙子(小野)	教職員	橋本 正禮(小学校)
女S29	佐藤 房枝(神村)	教職員	福田景三郎(小学校)
女S29	樋口 照美(古賀)	教職員	日下 義和(中高)
女S29	吉本 智子(村山)	教職員	本間伊佐子(医技)
短S31	那須香代子(島田)	専S	本間伊佐子(医技)

工 郵便局で払込みください。記入漏れのないように、正確にご記入ください。

*ご不明の点は同窓会事務局 [担当・伊藤]へ。

万一、一括納入された方に払込用紙が同封されていた場合は、払込用紙を破棄していただき、手違いをご容赦ください。



世界文化遺産に決まる前の富士山を背に

昨年のバス旅行(河口湖方面)

昨年11月9日(金)、快晴、新宿駅西口から貸し切り観光バスで出発。平日に開催した例もあり、募集よりも少ない20名の参加だったので、車内はゆったり。一路、高速道路を河口湖方面に向かう。

今日の目的は、富士を眺めながらの紅葉狩り。忍野八海に着く。子供の頃には、富士五湖と忍野村はあったが、忍野八海とは聞いたこともなかった。これは、富士山の伏流水に水源を発する遊水池で、大小取り混ぜて八つある。一つ一つに立派な名前がついているが、どれも清らかな水がこんこんと湧いている

小さなお池であった。お池をめぐって散歩のコースが整備されており、少し見頃の過ぎた紅葉にしながら、三々五々に散策をする。本年になって「忍野八海」は、世界遺産富士山の構成資産の一部として認定されたが、もともたである。

昼食は、ホテルでの豪華なバイキング、河口湖オルゴールの森美術館の見学と特別演奏、地ビールの賞味等々、同窓会の仲間たちとの会話が弾みつつ、あつという間に新宿での解散となりました。(編集部)

小羊会(小学校部会)総会 小学校ランチルームで

さる6月29日(土)午後2時から、新渡戸文化小学校のランチルーム(前の第一カフェテリア)で平成二十五年度の小羊会総会が開かれ80人近い同窓生が集まりました。卒業して50年して初めて出席した方もいました。元校長の永山義夫先生と山田庸夫先生、家庭科担当の中川悦生もご出席くださいました。他の部では、二年おきに行われる総会が開催されない年に部会を開催していますが、小羊会

では毎年開催し、中一になった新入会員と七十歳を超えた一期生までとの交歓をしています。昨年の小羊会での、新校名の校旗贈呈に続いて、今年は昨秋の運動会から使われている優勝旗を、あらためて森本光生・小羊会会長から新任の上前善勝校長に送られました。



上前校長(左)と森本会長

総会では永山先生のご発声で乾杯をした後ご出席の20人あまりの小学校の先生の紹介がありました。その後の楽しいクイズでは、景品として飴のつかみ取りがあり、会場は盛り上がりまりました。

来年の再会、その前の新渡戸祭での再会を約束して閉会しました。(編集部)

喜寿のお祝い

短大31 牧野玲子
昭和31年に短大を卒業した私たちほとんどが平成12年には七



「新渡戸先生」と一緒に

十七歳の喜寿を迎えました。

この学年はA・B・Cの3クラスで、たびたびクラス会を開いていたクラスもありますが、ほかのクラスの方ともお目にかかりたいという希望が出ていましたので、この機会に三クラス合同で「喜寿お祝い」の学年会を開きましょう。ということになったのです。

昨年9月30日(日曜日)12時から。場所は少しでも会費を少なくしたいのと、久しぶりに母校を訪問するのでもいいのではないかと、短大の会議室を使わせていただくことにしました。

当日は遠くは鹿児島から参加してくださった方もあり24名が集まりました。お忙しい中、森本晴生先生や、お元気で昔と変わらぬ中川悦生先生もご出席にな

り、母校の現状などをお話しくださいました。

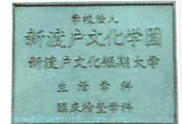
卒業して初めて母校を訪れたという方もあり、何十年ぶりで再会したお友達と各自の近況などを報告しあって楽しいひと時をすごしました。

残念ながらもう鬼籍に入られた方や、体調がすぐれず参加できなかった方もありますが、卒業以来六十年近くたつても十代の終わりごろの昔に返ってお話しできるのは本当に素晴らしいことです。

今後もお互いに体に気を付けて元気に過ごし、またお会いできる機会があればいいと願ってお開きになりました。

多摩がん哲学外来カフェ 一周年記念講演会

平成23年から、多摩市民・恵泉女学園大学・多摩市の協同で始まった「がん哲学外来カフェ」一周年を記念して、さる7月15日に多摩市立グリーンライフセンターで講演会が開催されました。講演は「生きる・新渡戸稲造との関わりから」のテーマで三人が行い、森本晴生学園長が「気持ちと瞑想」の講演を行いました。



短期大学の近況

生活学科

食物栄養専攻、児童生活専攻ともに卒業時の資格取得をめざした教育に取り組んでいます。二年間の教育(児童生活専攻は専攻科を含めて三年間)において、現代社会で求められる新卒者としての知識と技術を身につけ、さらに社会に出てから自身自身での問題解決、判断力を養えるようにプログラムを設定しています。

今年度も入学時のオリエンテーションに外部講師を招き「マナー講座」を開催し、社会人としての一般常識・マナーの必要性について意識付けを行い、コミュニケーションは「明るく、挨拶から」を学生、教職員で実践しています。森本厚吉先生が大事にされた「Smile(スマイル、常に微笑で人に接しよう)」を入学時から大切にしながら教育を継続しています。

一年生の行事として、企画力・実行力・問題解決力育成を目的とした、学生が企画段階から主体的に関わる日帰りキャンプを専攻別に特色ある計画で実

施しています。リーダー経験を、集団活動での行動、気遣いなどを高めています。

食物栄養専攻は「こどもと食育」「フードサービス」「医療と福祉」「栄養と調理」の四つのコース制で栄養士職の幅の広さを意識して学んでいます。専攻科児童生活専攻は「表現(音楽)・(造形)」「子育て支援」「特別支援」「食育」「施設養護」の六つの専門コースをおき保育の専門性を磨いていきます。

キャリア支援では、キャリアサポートセンターを開設し、キャリアアカウンセラーの専門的支援を受けて就職活動に臨み、専門性を活かした就職先に就けるように、担任をはじめ教職員が連携した支援をしています。

臨床検査学科

本学科の一、二年生の夏期休暇は前期終了後(八月初旬)から九月末まで続きます。この長期休暇を利用した本学科の活動を紹介します。

一つめは、帰省した学生のキャリア支援の一環として地元の基幹病院等の病院見学です。希望者には事前に学校側がアポイントメントなど事務手続きを行い、帰省した後は学生自身で見学を実施し、お礼状までの一連

の行動ができるよう指導します。今年は一、二年生合わせて六名、一七施設の見学を予定しています。

二つめは、ゼミ活動です。それぞれのテーマに従い、実験・文献検索など長期ならではの活動を行います。この活動の集大成として、昨年から学会形式に準じた発表会を開催しています。三つめは、一年生のトレーニングキャンプの実施です。昨年「泉」紙面で紹介された生活学科の行事を本学科も今年から取り入れました。五月から計画し、実行は九月となります。

このように臨床検査学科では、長期休暇ならではの利点を有効活用し、三年間という学生生活を、短いながらも更に有意義に過ごせるよう支援しています。



臨床検査学科のゼミ発表会

“同窓生の皆様、お知り合いをご紹介ください。”

新渡戸文化学園(旧称:東京文化学園)が設置する学校の卒業生の子、孫、兄弟姉妹の方は、入学金が20%減額になります。また本学を卒業した社会人優待入学者の入学金は全額免除になります。

学生募集要項 (2014年4月入学生)

※2学科とも選考方法、基準、手続き等が入学試験によって異なります。

■生活学科(共学)

募集人員/生活学科(共学)

◆食物栄養専攻 (2年制)80名
(栄養士免許)

◆児童生活専攻 (2年制)50名
(幼稚園教諭二種免許)

専攻科児童生活専攻(1年)
(保育士資格)

入試区分	出願期間	試験日・会場	合格発表
指定校・公募推薦1期	2013.10.22~10.29	2013.11.1 本母校舎	2013.11.1 本人宛発送
指定校・公募推薦2期	2013.11.6~11.13	2013.11.16 本母校舎	2013.11.16 本人宛発送
指定校・公募推薦3期	2013.11.27~12.4	2013.12.7 本母校舎	2013.12.7 本人宛発送
指定校4期	2014.1.8~1.15	2014.1.18 本母校舎	2014.1.18 本人宛発送
一般入試1期	2014.1.24~1.31	2014.2.4 本母校舎	2014.2.4 本人宛発送
一般入試2期	2014.2.20~2.27	2014.3.3 本母校舎	2014.3.3 本人宛発送
AO入試	エントリー受付期間:2013年6月10日~2014年3月10日		
社会人優待入学	出願期間:2013年10月22日~2014年3月12日 7回実施		
自己推薦入試	出願期間:2013年12月5日~2014年3月12日 5回実施		
特別入試	帰国生徒・留学生を対象とする入試です。 出願期間:2013年10月22日~2014年2月27日 5回実施		

■臨床検査学科(共学)

募集人員/臨床検査学科(共学)

◆臨床検査学科 (3年)64名
(臨床検査技師受験資格)

入試区分	出願期間	試験日・会場	合格発表
指定校・公募A推薦(単願)	2013.10.21~11.2	2013.11.7 臨検校舎	2013.11.8 臨検校舎
公募B推薦1期(併願・自己推薦可)	2013.11.18~12.2	2013.12.5 臨検校舎	2013.12.6 臨検校舎
公募B推薦2期(併願・自己推薦可)	2013.12.24~2014.1.20	2014.1.23 臨検校舎	2014.1.24 臨検校舎
一般入試1期・特別入試1期	2014.1.21~2.3	2014.2.6 臨検校舎	2014.2.6 臨検校舎
一般入試2期・特別入試2期	2014.2.10~2.24	2014.2.27 臨検校舎	2014.2.27 臨検校舎
一般入試3期・特別入試3期	2014.3.1~3.17	2014.3.20 臨検校舎	2014.3.20 臨検校舎

※特別入試は社会人・帰国生徒を対象とする入試です。



中学校の変革

中学校長 上前 善勝

来年度からの中学校共学化に向けて、準備を進めています。

中学校は、新渡戸文化キャリアデザイン教育として、社会に有用な人材を育成するために様々な取り組みを始めています。

まず、小中高一貫カリキュラムによる「問題解決能力」の育成です。知識は必要ですが、その活用がしっかりとできる教育を目指しています。これは新渡戸先生の教職員心得の「知育に偏せざる事」です。

また、強い心を持った大人になるように、「人間学」の「自己発見プログラム」を始めています。これは「自己」を見つめて「個性」を伸ばし、「対人関係」ができる大人に育てるものです。すでに中一・二で実施し、生徒の心に素直な変化が現れています。教職員心得の「親心を以て」という気持ちで取り組んでいます。

中2から英語と数学の時間数を増やして、更なる充実と特色をもたせざるべく検討中です。これは高校の「キャリアデザイン」「医療系進学」の両コースへの進学を見据えたものです。他にも様々な検討や研修を重ねていますが、一番には我々教員が変化し、今望まれていること、これから必要とされることに対応することです。



小中連携の英語の授業

小中高の12年間での新渡戸キャリアデザイン教育がスタートしています。これからの皆様方のご支援をよろしく願っています。

高校新コース発進

高校校長 佐藤 善一

4月から高校では「キャリアデザインコース」、「医療系進学コース」の2コースがスタートしました。「キャリアデザインコース」には30名、「医療系進学コース」には11名が入学しました。キャリアデザインコースでは、大学卒業後の自分の姿をイメージし、ビジネスのワーク

ショップやTOEIC(トリーック、世界的な英語能力検定)受験勉強に取組んでいます。医療系は将来、医学部2名、薬学部2名、看護学科3名、獣医学系1名、臨床検査学科1名、理工学系1名(未定1名)を希望しています。医療の専門家から授業を受けています。

今春卒業生の進路

プロの卵として次の大学等に進学しました。41人がそれぞれ独自の道(オンリーワン)を歩み始めました。

△医療系・獣医系V鶴見大(歯学部)、日本獣生命科学大(動物科学)、新渡戸文化短大(臨床検査)、都立北多摩看護専門学校(看護)、日本歯科大短大(歯科技工)、東京コミュニケーションアート専門学校(動物園・動物飼育)

△文学・語学系、法律・政治・商学系V津田塾大(英文)、東京女子大(英語文学文化)、中央大(経営)、京都女子大(法)、京都外国語大(イタリア語)、京都産業大(イタリア語)、東洋大(英文)、清泉女子大(日本語日本文学)、駒沢大(政治)

△恵泉女学園大(歴史文化)、日本女子大(日本文学)、(文化)△芸術系・情報系V洗足音大(音楽器木管)、(ロック&ポップス)、東京工芸大(CG映像)、日本女子体育大(舞踊学専攻)、女子美術大(ヴィジュアルデザイン)、(短大美術)、(短大デザ

イン)、東京芸術大(建築科・一次合格) △理科系・工学系・栄養系V十文字大(情報)、恵泉女学園大(園芸)、(環境)、東京農短大(環境緑地)、大妻女子大(情報)、拓殖大(機械システム)、東京工芸大(電子機械)、埼玉工大(生命環境)、新渡戸文化短大(食物栄養) △教育系・心理系・福祉系・コミュニケーション系V駒沢女子大(心理)、十文字大(メディアコミュニケーション)、(幼児教育)、東洋英和女学院大(人間)、新渡戸文化短大(児童生活)、目白大(人間福祉)、日本福祉教育専門学校(介護福祉)

大学、短大、専門学校の「先にある」ものに向かって進んでいる卒業生を誇りに思います。



天然芝でのスポーツ大会

《 2014年度 入試日程 》

【中学校】

2月1日(土)	2科+面接、ベストツ-4科+面接、グローバル(作文+プレゼン)、1科(国・算・英)+面接
2月3日(月)	2科+面接、ベストツ-4科+面接
2月5日(水)	ベストワン2科+面接
2月15日(土)	ベストワン2科+面接

【高等学校】

1月22日(水)	一般推薦(作文+面接) プレゼンテーション推薦(プレゼン+面接) オンリーワン推薦(書類+面接)
2月10日(月)	ベストツ-入試①(国・数・英)
2月12日(水)	ベストツ-入試②(国・数・英)

《 イベント日程 》

【中学校】

学校説明会	13:00~14:00	12/15(日)
入試説明会	14:00~15:00	11/9(土)、11/16(土)
入試体験会	6年生対象 要予約	12/8(日)、1/6(月)
クリスマスイベント	小学生対象 要予約	12/15(日)

【高等学校】

学校説明会	14:00~15:00	10/5(日)
入試説明会	14:00~15:00	11/24(日)、11/30(土)、12/7(土)、1/6(月)

新渡戸祭	10/26(土)、27(日)	10:00~15:30
公開授業	11/24(日)	8:40~13:50

新渡戸文化
小学校

小学校の変革

小学校長

上前 善勝

学園では、「キャリアデザイン教育」「食育」を3つの柱として、改革を進めています。

小学校もこの変革に対応して教育内容の充実と小中の連携を進めています。高学年では、中学校専科の教員による専門性を活かした授業が実施されています。また、小学校全教員による熱心な授業研修や相互批評により、今まで以上に児童にとって有意義なものとなるように、授業の充実を図っています。

来年度からは、従来小学校が希望してきた中学校の共学化がいよいよ始まります。それに向けて中高共に他校にない人間教育を第一に掲げて教育改革を始めています。これからは男子の中学校進学にあたって選択肢の一つとして考えていただくことができます。また、男女共に、小中高十二年間の新渡戸文化一貫教育の中で、偏差値教育に振り回されずに、お子様の個性が十分に発揮できる、充実した学

校生活を送ることも可能になります。

小学校では感性豊かな心を育てる取り組みを数多く行ってきました。従前より行っている「縦割り活動」は少子化に伴って、ますます有意義な活動になってきています。

これからも子どもたちにとってより良い教育内容を考えながら、伝統を踏まえ、しっかりとした常識と学力をつけるために変革を進めて行きます。時には優しく、時には厳しく「親心を持った」教員によって一人ひとりを見守り育んでいきます。皆様方にも今後ともサポートをお願いいたします。

新渡戸文化
アフタースクール

三年目の夏休み

新渡戸文化アフター
スクール
校長 小嶋 輝夫

◆「命のプログラム」

手術着を着た医師が縫合の針の通し方、糸の結び方を子ども達に教える。紙製の手術着・手術帽・手術用手袋で身を固めた子ども達が、医師が練習用に使用する人工皮膚を貼り付けたプラスチックの台に緊張して針を通す。

これは七月三十一日に行われたスペシャルプログラムの一コマです。「命のプログラム」と銘打って心臓外科医の医師二人にご来校いただき、子どもたちにご来校いただき、子どもたちに



「命のプログラム」

た。当日、明け方の四時まで緊急手術をしていたという現役外科医の口から語られる命の尊さ、難しさに子ども達も多くのことを感じとったようです。



大日本印刷(株)での企画会議

◆夏休みのプログラム

八月は毎日がスペシャルプログラムです。この夏は劇団四季「人間になりたがった猫」鑑賞会など校外プログラムを4回実施しました。そのうちのひとつ、大日本印刷(株)の工場見学では施設見学の後、社員の方と一緒に企画会議に参加し、働く大人の時間を体験しました。

その他にも夏恒例の水鉄砲大会や覆面プロレスラー来校等盛りだくさんの二十二日間でした。

◆子育て支援を強化

本アフタースクールは新渡戸文化小学校の日程にあわせて、平日の閉室は年末年始の6日間のみとし、新入生も四月一日からお預かりします。夏休みも閉室いたしません。

送迎ができないためあらかじめいた習い事が可能になる等、保護者の、特にキャリアマザーの子育て支援を強化しています。なにより多彩なプログラムを通じて、子ども達に本物の楽しさを味わってもらい、将来の夢につながる事が最大の子育て支援になっていきます。

開校三年目、これからもプログラムに磨きをかけてアフタースクールは進化を続けます。



スタッフも水着で水鉄砲大戦争

新渡戸文化
幼稚園

繋がっていく

子ども園

園長 鈴木 恵美子

▽キャリアアマザールサポート充実
4月から長時間保育の時間延長がスタートしました。朝7時半から夕7時までお子様をお預かりすることにより、保護者の方々と「繋がり」、仕事と子育ての両立が安定化されました。

また、今年度より夏休み中の開園日数も増加しました。お盆休暇中も長時間保育を行うことで、キャリアアマザールサポートが一層進んでおります。

▽質の向上

2歳児から5歳児の全学年の保育者で、毎週、毎月、研修や会議を重ねています。年齢ごとの教育内容、そして幼稚園タイプ保育と長時間保育の教育内容の「繋がり」を共通理解し、保育に取り組んでおります。

▽ホームページリニューアル

8月1日から、情報が見やすいよう、子ども園ホームページが変更されました。また、子ども達に配布していたお手紙等も新たに掲載しております。ぜひご覧ください。

▽畑と食育

学園の方々の協力も得、夏には皮が薄いとでも美味しいトマトを、たくさん収穫することができました。特にサマースクールでは、短大生と協力をし、収穫したトマトでピザを作って美味しくいただきました。また、給食の先生から食の好奇心を目覚めさせる興味深いお話を聞き、クッキー作りも楽しみました。

畑を通して、様々な方々と「繋がり」が深まりました。もうすぐ、土から掘り起こしたサトイモを子ども達がきれいに洗い、「いろいろな方々と協力し合う喜び」「実りと収穫の喜び」を、新鮮な野菜と一緒に噛みしめながら、お給食で味わう予定です。



見学ガイド

公開保育

10月11日(金)／23日(水)
9時30分～11時30分

*長時間保育時間については

9月27日(金)／10月11日(金)
17時～18時30分

施設公開
9月14日(土) 13時30分～15時

志願票配布

10月15日(火)から

入園説明会

10月19日(土)
10時～14時

園児募集要項

募集人数 3年保育 約40名
2年保育 約10名
1年保育 若干名

出願日 11月1日(金)
3年保育
11月2日(土)
2・1年保育
11月3日(日)

入園説明会

11月16日(土)
14時～15時

2歳児保育

11月16日(土)

14時～15時
平成26年1月下旬

募集人数 15名
2月上旬予定

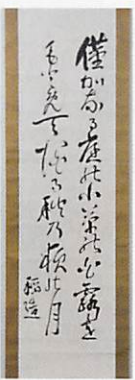
*詳細は園のホームページをご覧ください。

新渡戸先生揮毫の掛け軸
寄贈されました

さる1月に鈴木亮一氏が学園を訪れ、新渡戸先生揮毫の掛け軸をご寄贈いただきました。

文面は「僅かなる庭の小草の白露を もとめて宿る秋の夜の月 稲造」です。新渡戸先生の揮毫には秋の月を歌ったものがいくつありますが、これもその一つです。

当面は学園の新渡戸・森本研究所で保管し、新渡戸祭などの機会に展示して、来訪者に見ていただく予定です。



新渡戸先生に関する講演
各地で開催

南原繁シンポジウム

昨年11月3日には、東京神田の学士会館で会「第九回 南原繁シンポジウム」が、新渡戸稲造生誕一五〇年を記念して「南原繁と新渡戸稲造」をテーマとして開催されました。日野興夫氏による基調講演「今ふたたび、新渡戸稲造」の後、パネル・ディスカッション「新渡戸稲造の代表的著作をめぐって」があり、『衣装哲学講義』、『武士道』、『婦人に勧めて』、『東西相触れ

て』についての話がありました。その後の懇親会では森本晴生同窓会長も学園にまつわるスピーチをしました。

今年、11月2日に学士会館で「南原繁と国際政治―永久平和を求めて―」が開催されます。問合せ先 南原繁研究会 F A X 043-290-3028 電話は無し。

二トベ・フレンズセミナー

盛岡市の(財)新渡戸基金では、年四回、「二トベ・フレンズセミナー」を開催しています。この一年に行われたものを紹介します。

昨年12月14日(金) 講師は『新渡戸稲造物語』著者・柴崎由紀氏「新渡戸稲造博士の足跡を訪ねて」
今年2月8日(金) 講師は田中館愛橋曾孫・松浦明氏「田中館愛橋と新渡戸稲造」

5月25日(土) 講師は立正大学準教授・板野晴子氏「新渡戸稲造と音楽教育」
8月30日(金) 講師は新渡戸稲造研究者・佐藤全弘氏「ユーモア三題話―リンカーン・イエス・新渡戸稲造」

これからの、年四回の開催が予定されています。

問合せ先 (財)新渡戸基金 ニトベ・フレンズセミナー係 電話019-654-3279